

新基地建設反対名護共同センターニュース

翁長知事激励 統一地方選挙で共産党躍進を 小池晃書記局長迎え「集い」に800人余



統一地方選から知事選まで連続勝利し、
基地のない平和で豊かで誇りある沖縄を！

日本共産党沖縄県委員会は22日、小池晃書記局長を迎え「翁長知事激励統一地方選挙躍進をめざす集い」を開催、800人を超す県民が集まりました。赤嶺政賢衆院議員が開会あいさつし、統一地方選挙の党予定候補24人が決意表明しました。

城間市長「2期目に挑戦したい」
来賓の城間幹子那覇市長は、「2期目に挑戦したい」と公式の場で初めて出馬を表明。「この挑戦には、翁長県政を支えたい強い思いがあります。新基地反対の思いを持って市政運営に関わっていききたい」と語りました。

翁長知事のメッセージが代読され、政府が沖縄の民意を顧みず新基地建設を強行しようとしていることに対し「強い憤りを禁じ得ない」と批判、埋立承認の撤回を行う考えを改めて示しました。

「オール沖縄」の願いを共産党へ

小池氏は「沖縄では11月の知事選までたたかいは続く。最初のたたかいが9月の統一地方選挙。憲法による基本的人権と基地のない平和な島の実現はオール沖縄の源流だ。その願いを日本共産党の24人の候補者に託してください」と支援を訴えました。そして「那覇市長選でも11月の知事選でも勝利し、日米両政府に辺野古新基地建設を完全に断念させ、基地のない平和で豊かで誇りある沖縄の未来を拓こう」と呼びかけました。

参加者から「熱気と情熱のすごさに感動しました」「候補者が若くて女性が多く勇気もらいました」「やはり共産党の発展なくして日本の未来はない」などの感想が聞かれました。

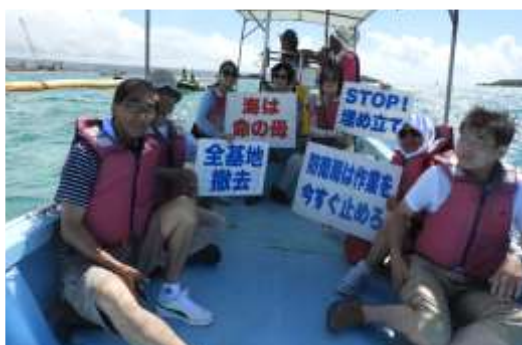


名護市議選で野党勝利 知事選で翁長知事再選を！ へり基地反対協が総会で確認

へり基地反対協議会は18日、名護市内で総会を開催（写真左）。一坪反戦や連合北部、二見以北10区の会、市議、民商、平和委員会、医療生協、地区労、共産党など加盟する団体・個人が出席。この間の活動を総括し、ゲート前や海上の抗議活動を強化するなどの当面の活動方針を決めました。名護市議選で野党を引き続き多数確保し、知事選では翁長知事の再選をめざして全力を挙げることを確認。共同代表に安次富浩氏（再）、事務局長に仲本興真氏（再）を選出しました。

“現場を見て 政権の横暴に怒り”

静岡市議団が平和丸に乗船 護岸工事現場で抗議



日本共産党の静岡市議会議員団など7人は18日、辺野古漁港から平和丸に乗船、護岸工事現場で抗議の声を上げました。杉本護市議は「現場にこないとわからないことが多い。知事の岩礁破碎許可も受けずに護岸工事を進め、8月にも土砂の投入を強行しようとする安倍政権に怒りがこみ上げてきました」と話していました。

DVD「美ら海辺野古」NO.13

「たたかいに展望」と大好評！

新基地建設をめぐるたたかいは正念場・決戦の時を迎えようとしています。「たたかいの勝利の展望を確信できる」と全国で大評判です。

●映像22分 頒価500円(送料込)

●代金はDVD到着後郵便振込みで。申込みは
新基地建設反対名護共同センター

TEL0980-54-8555 FAX 0980-54-8556

Eメール nago.kyodoc@bird.ocn.ne.jp